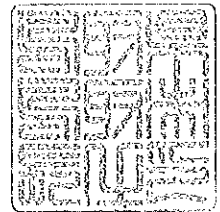




受企相第66号  
平成25年7月10日

鳥取市自治連合会  
会長 池原 範雄 様  
鳥取市老人クラブ連合会  
会長 沖田 博敬 様  
鳥取市消防団  
団長 相良 正人 様  
鳥取市連合婦人会  
会長 佐々木 ちゑ子 様  
鳥取市消費者団体連絡協議会  
会長 竹本 佐代子 様

鳥取市長 竹内 功



市庁舎整備に関わる要望書（回答）  
（対平成25年6月13日付け）

このことについて、別紙のとおり回答します。

【陳情・要望に関する担当】

鳥取市尚徳町116番地 鳥取市役所本庁舎  
企画推進部市民総合相談課 太田垣  
TEL 0857-20-3158  
E-mail shiminsoudan@city.tottori.lg.jp

### 【要望事項】

鳥取市庁舎整備に関しましては、市議会における特別委員会をはじめ、各種団体からなる市庁舎建設委員会、さらには、専門家委員会など、度重なる検討会を経てかなりの時間が経過するも、未だ方向が定まらないことに業を煮やした市民の間に、不信や不満が広がっているだけでなく、怒りさえ募らせている市民も少なくはありません。

このような状況の中で、住民自治の立場にある自治連合会に対し、早期解決に向けた働きかけを求める声が高まっていることから、各種団体とも協力し、先ずはアンケートを通して市民の実態を把握し、その結果を鳥取市議会並びに市行政へ届けて、真摯な対応をいただきたいと求めるものであります。

『民衆の声は神の声』、これはイギリス人、アルクインの言葉ですが、現代風にいえば世論を重視せよといった意味で、絶えず民衆の声（意見）をつかみ、その声をけっして無視することなく政治を行えという助言のようであります。

市民の声を重視することは勿論ですが、筋道や理屈からだけでなく、関わりのある諸方面の事情も考慮いただけるなら幸甚です。

尚、今回のアンケート実施に当りましては、取りまとめの労作や経費節減の面から、町内会長等役員を対象としましたが、個人の立場ではなく、所属関係者の意見を加味した回答が多かったことから、重みを増す結果となりましたことを申し添えておきます。

以上の趣旨から、鳥取市庁舎整備を早期に決着させていただきましますよう、貴職のご高配を強く要望いたします。

### 【回答】

貴団体におかれましては、独自で各住民団体と連携してアンケート調査を実施され、市庁舎整備について、深い関心をもっていただいていることに感謝申し上げます。このアンケート調査結果については、有益な情報として活用させていただきます。

市庁舎整備は、本市の将来を左右する取り組みであり、庁舎の耐震化と同時に、防災体制の機能強化と市民サービスの向上等の観点から、緊急かつ重要な課題であります。

私は、これまで示された市民の意見や意向、鳥取市庁舎整備専門家委員会の報告をしっかりと受け止め、機能の強化と費用の抑制を両立できる市庁舎整備の全体構想を策定するため、本年6月定例会の提案説明において、市庁舎整備の基本的な考え方として次の3項目を表明しました。

- ①防災と市民サービスの充実強化のため、交通アクセスが良く、敷地が広い旧市立病院跡地において新たな施設の速やかな整備に向けた検討を進めます。
- ②庁舎の機能は、旧市立病院跡地と駅南庁舎への集約を基本として検討を進めます。
- ③既存の庁舎について、庁舎機能の全体的な配置、費用、まちづくりなどの観点から適切な活用について検討を進めます。

この基本的な考え方をたたき台として市議会との調整を進め、6月27日に市庁舎整備の基本方針案をとりまとめました。7月13日、14日には「市庁舎整備に関する説明・意見交換会」を開催するとともに、今後、広く市民に説明し、ご意見を伺い、市庁舎整備推進本部などでさらに調査検討を深めたいと、市庁舎整備の全体構想を早急に取りまとめ、庁舎整備を推進します。

【本件に関するご質問・お問合わせは下記まで】

総務部 庁舎整備局 （電話番号：0857-20-3012）